

2025年9月5日

株式会社ジェイテクトプレジジョンベアリング

DX（デジタル化）推進のための環境整備 取組みアイテム、人財育成戦略に係る指標

DX（デジタル化）中期計画

製造業から“デジタル企業”へ

当社では、製造現場の改善活動を起点に、情報処理技術を活用したデジタル化を本格的に推進しています。2024年には「デジタルワーキンググループ」を立ち上げ、各部門から若手メンバーが集まり、現場に密着した改善活動を通じて、身近な業務からデジタル化をスタートしました。

2025年には「デジタル推進委員会」を設置し、【ジェイテクトプレジジョンベアリングのDXとは】

「ITを使い、ラクして、楽しく、格好よく、儲かる体質を作ること」を掲げ

DX認定制度の取得を目指すとともに、製造現場のデジタル化を加速。紙の日報をデジタル化し、生産数の自動計上と連携させることで、リアルタイムな生産管理化を進めています。作業手順書のタブレット化、出入庫管理のQRコード化など、現場の業務に最新の情報処理技術を積極的に取り入れています。

全社的なデータ活用へ

これらの取組みは、現場改善にとどまらず、今後は部門間の情報連携や経営判断へのデータ活用へと展開していきます。全社的なデータ基盤の整備を進め、より迅速で柔軟な意思決定を支える環境づくりを目指しています。

スマートファクトリー構想

さらに、AIやIoT技術の導入による「スマートファクトリー化」も構想中です。デジタル人材の育成と技術基盤の強化を進め、製造業の枠を超えた“デジタル企業”への進化を目指します。

DX（デジタル化）推進のための環境整備、取組みアイテム、人財育成戦略達成状況に係る指標

●中期計画

項目	2024～2025年度	2026～2027年度	～2030年度	業務プロセスと設備がデジタルでつながり、お客様から信頼される生産工場												
DX化によって働き方の変化 【ジェイテクトプレジジョンベアリングのDXとは】 ITを使い、ラクして、楽しく、格好よく、儲かる体質を作ること DXは“トランスフォーメーション（変革）” 変革する事に意味がある																
デジタル化 ⇒ DXへ	STEP1-① 現状把握	STEP1-② 小さな改善 STEP1-③ 人材・体制	STEP2-① インフラ整備 STEP2-② マスタ・DB構築		STEP3-① 見える化・最適化 STEP3-② 維持・進化 NEXT Steage											
DX認定取得	情報収集 → 計画立案 資料作成 → 申請 → 取得	更新	更新													
メイン推進テーマ (会社方針山のほり図)	準備期間	デジタル化課題の明確化（各部門） 優先テーマ決定、推進	全員がデジタルツールを使う 全生産ラインにデジタルツールを展開	工場IoTと設計、管理業務、仕入先、 お客様につながる												
ワーキンググループの活動	固定資産 RFIDタグ管理	生産管理 デジタル化 ペーパーレス	社内デジタルワーク フローシステム導入	生産工程 トヨタ生産方式強化	受発注管理 WEBシステム化	WG 新たな課題への取組み										
IT リテラシー	セキュリティ	人	システム	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	情報セキュリティ教育 攻撃メール訓練	バージョンアップ	バージョンアップ	バージョンアップ	バージョンアップ	バージョンアップ	バージョンアップ
	市民開発	デジタル祭り展開 (グループ方針) デジタルとは何か？ 全社員教育（ビデオ視聴）	デジタル祭り展開 誰かのためにやってみる (M365アプリ後中心とした デジタルツール操作説明)	デジタル祭り展開 みんながデジタルを 理解しツールを活用 業務アプリ作成	サポート環境、支援部隊プラットフォームを準備 教育継続	デジタル祭り展開 全社員がデジタルを使い成果を上げる										